

室神山

学校便り
令和元年12月18日号
江津市立江津東小学校長 安食 徹

今年度40周年を迎え、児童も職員も、一生懸命に取り組んできましたが、早いものでもうすぐ2学期が終わります。今学期も保護者や地域の皆様方から、本校の教育活動に対し、格別なるご支援ご協力をいただきました。お陰様で無事2学期を終了することができそうです。衷心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。来年も引き続きご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



ロゴ制作：柿田康利（5年担任）

第2回避難訓練

11月21日（木）に2回目の避難訓練を実施しました。今回は地震と津波を想定した訓練です。高学年が真剣に取り組む空気を作ってくれたと思います。おかげで、ほとんどの児童が真剣に訓練を行うことができました。しかし、一部緊張感のない行動をした児童もいました。避難訓練の重要性は真剣に行うことです。「どうせ訓練だから」と、いい加減に取り組んでしまったら、ほとんど意味はありません。心にも残らないことでしょう。いざという時に自分が危険な目に遭ったり、友達を危険な目に遭わせてしまったりすることになっては大変です。スポーツなどでよく言われるうまくなるコツの「練習は本番のように！本番は練習のように！」ということが大切です。また、特に高学年は、自分のことだけでなく、下級生など周りにも目を向けながらの行動を取ってほしいと思っています。3学期にも予定されているので、いつ訓練があっても対応できるように、自分の心を切り替え、真剣に行動する力をつけてほしいと思います。



小さな巨匠展

11月23日（土）から11月27日（水）まで、小さな巨匠展がゆめタウンで開催されました。江津市内の特別支援学級、特別支援学校の子どもの力作が展示されました。どの作品からもそれぞれに一生懸命に作った子どもたちの様子が感じられました。見に来ていた子どもたちが「あっ、〇〇さんのだ！」などと口にしていました。巨匠展を通して、他校の友達とのつながりを確認したり、思いを馳せたりしている姿から、他校との交流が広がっていることも感じさせられました。



第2回東っ子を語る会

11月28日（木）に2回目の東っ子を語る会を行いました。授業の様子を見ていただいた後、協議や情報交換を行いました。全体的に落ち着いた雰囲気の中で学習に向かっていることをほめていただきました。赤ちゃん登校日、学習発表会などの学習活動や行事についての肯定的な感想も多くいただきました。こども園との交流を

より充実させていくと良いというご意見、児童の安全に対するご意見など、参考にしていきたいご意見もいただきました。親身に学校のことを考えてくださっていることが伝わってきました。今後も健やかな東っ子の育成のため、職員一同一生懸命にがんばっていきたく思いますので、変わらぬご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。なお、働き方改革などの大きな変化の波が起きています。学校現場も、これから大きく変わっていくものと思われます。東っ子を語る会の持ち方、在り方についても、今後工夫していくことが重要と思われます。

児童集会（3年生）

12月4日（水）の朝、児童集会がありました。今回は3年生がリコーダーの演奏1曲、合唱を2曲発表しました。堂々とした態度で、大きな声で発表できました。後で他学年からの感想も沢山出ました。来年度から鼓笛隊に入ります。これからも、しっかり音楽の学習をしてほしいと思います。



社会科見学（4年生）

12月5日（木）に、4年生が、エコクリーンセンターと島の星クリーンセンターへ社会科見学に行きました。静かに話を聞き熱心に質問する態度、集団行動やマナーなど素晴らしい見学態度でした。お礼の挨拶も堂々とした態度でしっかりとできました。来年度は高学年になるわけですが、立派な5年生になることだろうと、とても頼もしく嬉しく感じました。



教職員との練習試合（6年生）

12月5日（水）の昼休みに、ミニ・バスケットボール交歓会に向けて、6年生と教職員チームが対戦しました。大変多くの観客が集まり、大歓声の中、白熱した試合になりました。6年生にとっていい思い出になったことだろうと思います。



ミニ・バスケットボール交歓会（6年生）



12月6日（木）に、ミニ・バスケットボール交歓会が行われました。男子は大差で2勝をあげました。女子は勝利をあげることはできませんでしたが、大変健闘しました。また、

男子の試合を応援でしっかりと支えました。男子がここまで力を発揮できたのは、女子の力強い応援があってこそだと思います。残りの小学校生活を男女で協力して、しっかり充実させていってほしいと思います。

なかよし集会（全校）

12月18日（水）になかよし集会が開かれました。平成27年1月22日に制定されたなかよし宣言も新元号『令和』に変わった今年度を機に見直し、下のよう
に、より分かりやすいものにしました。

江津東小学校 なかよし宣言

私たちは、一人一人を大切にし、みんなが気持ちよく過ごせるために、次のことを守ります。

- 1 私たちは、相手の目を見て、気持ちのよいあいさつをします。
- 2 私たちは、相手の気持ちを考え、心があたたくくなるような言葉を使います。
- 3 私たちは、相手の気持ちを考えて行動します。
- 4 私たちは、困っている人がいたら、「だいじょうぶ」と優しく声をかけたり、助けたりします。
- 5 私たちは、みんながなかよく過ごせるように、話し合いをし、いろいろな問題を解決していきます。

これらのことを大切にし、江津東小学校をみんなが笑顔で楽しく過ごせる学校にすることを宣言します。 令和元年12月

各学年が取り組んできたことの発表を受け、たくさんの感想発表がありました。『人権』や『人権感覚』についての学びを深める良い機会になったと思います。今日の学びをこれからに生かし、充実した日々を送ってほしいと思います。

なかよし集会の終わりには、次のような内容を話しました。

みなさんは最近とても落ち着いて学習していると思います。自分のわがままを押さえて、友達や全体のことを考えて行動することができるようになってきたからだと思います。ジャイアンのような赤ちゃんが減って、しずかちゃんのようなお兄さんお姉さんが増えてきたからだろうと思います。皆さん一人一人が精神的に強く、たくましく成長していつている証拠です。たくましく強い心を持てるようになると、人権を大切にできるようになります。

そこで、今日は、難しいかもしれませんが『逆説の十カ条』というものを紹介します。きっと低学年にはかなり難しいことでしょう。説明するのは1番だけにします。玄関のあたりに掲示しておきますので、見てください。全部わかったらすごいと思います。きっと高学年のお兄さんお姉さんになると、かなりわかる人も出てくると思います。わからなかったら、あとで先生や高学年のお兄さんお姉さんに聞いてみてください。

逆説の10カ条

ケント・M・キース

- 1 人は不合理で、わからず屋で、わがままな存在だ。それでもなお、人を愛しなさい。
- 2 何か良いことをすれば、隠された利己的な動機があるはずだと人に責められるだろう。それでもなお、良いことをしなさい。
- 3 成功すれば、うその友だちと本物の敵を得ることになる。それでもなお、成功しなさい。
- 4 今日の善行は明日になれば忘れられてしまうだろう。それでもなお、良いことをしなさい。
- 5 正直で率直なあり方はあなたを無防備にするだろう。それでもなお、正直で率直なあなたでいなさい。
- 6 最大の考えをもった最も大きな男女は、最小の心をもった最も小さな男女によって撃ち落とされるかもしれない。それでもなお、大きな考えをもちなさい。
- 7 人は弱者をひいきにはするが、勝者の後にしかついていかない。それでもなお、弱者のために戦いなさい。

- 8 何年もかけて築いたものが一夜にして崩れ去るかもしれない。**それでもなお、築きあげなさい。**
- 9 人が本当に助けを必要としていても、実際に助けの手を差し伸べると攻撃されるかもしれない。**それでもなお、人を助けなさい。**
- 10 世界のために最善を尽くしても、その見返りにひどい仕打ちを受けるかもしれない。**それでもなお、世界のために最善を尽くしなさい。**

この10カ条に理由は書いてありません。『**それでもなお、**』と書いてあるだけです。理由は自分で見つけるために残してあるのかもしれませんが。私が聞いても「そんなことできるわけがない」と感じてしまいます。しかし、なにか「そうなれたらすごいな」という憧れのような気持ちも湧いてきます。そういうものを理想といいます。理想に向かって頑張ることはできるはずです。この中の一つでもできたら、心がぐっとたくましく、強くなっていることでしょう。いじめ、悪口、ひがみなどの心の弱いところを押さえて、芯の強いたくましい素敵な東っ子に成長して行ってください。自分の心の弱さが出そうになったとき『**それでもなお、**』と考え、頑張ることができれば、人権を大切にできる人へと成長していけると思います。

発達段階的にギャング・エイジ（中学年頃）から、屁理屈が多くなってきます。自分の都合の良いように理由付けをしていくようになり、反抗期に入っていく子ども出てくるでしょう。しかし、高学年ぐらいになると屁理屈は言っても、それが本当に正しいのか、望ましいのか、自分自身ではわかっているようになります。『**それでもなお、**』と行動に移していけるのか、『**～だから、～して当然だ**』とか『**だって、でも**』とか、自分に都合のいい理屈をつけて易きに流れるのか、そこが勝負になります。自分を良い方向へ成長させるための選択ができる精神の力をつけていけると素晴らしいことだと思います。自己教育力を高めていくためにも『**それでもなお、**』という言葉や考え方を大事にしてほしいと思います。

こども園との交流会（1・2年生）

12月9日（月）に、あさりこども園、さくらこども園の園児を招いて、交流会を開催しました。交流会に向けて一生懸命準備してきたこと、園児が楽しんでくれていることを喜ぶ経験、分かりやすく説明したり、気持ちを聞いたりすることなど、沢山の教育要素が詰まった活動です。園児のお世話をする姿に大きな成長を感じました。しっかり達成感を感じることができたと思います。今日参加した園児の多くが、本校に入学します。来年度、江津東小学校の仲間として共に頑張っていってほしいと思います。



お願い

交通の状況が変化し、日暮れも早くなりました。交通事故等に十分気をつけてほしいと思います。学校としても、タイミングを見計らいながら、安全指導を継続していきたいと思っています。ご家庭におかれましても、時機を見て、交通安全等について、声かけや意識付けをしていただきますよう、よろしく願いいたします。

また、児童クラブ利用者の車でのお迎えの際、すこやか広場の児童がスクールバスに乗車するタイミングと重なることがあります。薄暮でもあり、安全確保のため、児童クラブへのお迎えの際には、校地内での徐行運転について十分な配慮をしていただきますよう、よろしく願いいたします。